

株式会社日下部

色んな売場で家族みんなの 靴・履物総合商社

創業118年を数える(株)日下部は靴・履物総合商社として、時代の変化に対応すべく最適な品揃え、コストパフォーマンス、機敏な物流と納品が実現できるよう努めて参ります。

| | | |
|------|---------------------|--------------|
| 商号 | 株式会社日下部 | |
| 本社 | 〒670-0931 | 兵庫県姫路市坂田町156 |
| 創業年 | 1903年 | |
| 設立年 | 1950年 | |
| 資本金 | 2,000万円 | |
| 従業員数 | 35名 | |
| 事業内容 | 靴・履物全般の卸売事業とネット通販事業 | |



本社

足袋の製造からゴム靴へ

当社の歴史は1903年(明治36年)社祖・日下部牛松による“うすや”足袋の製造販売から始まりました。その後、時代の流れとともにゴム底足袋(地下足袋)の製造も手掛けるようになり、のちにゴム靴(運動靴)へと変遷していきます。そして1937年、世界長ゴム(中小企業の集まりでも力を合わせれば世界の長になれるという意味)の創設に加わり、戦後同社の播磨地区総代理店として、1950年履物卸として(株)日下部商店を設立しました。

当社は2021年で創業118年を迎えましたが、常に経営方針通り、お客様に満足して頂く「商品」と「サービス」を提供することにより、社会貢献と従業員の幸せの増大を目指します。

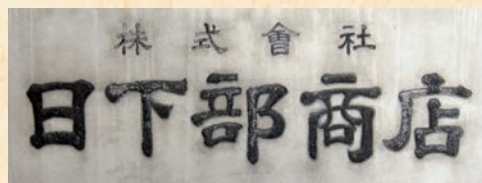
販売先の変化と自社ブランド

21世紀が近づいてきた頃、一般の靴・履物店の売上の低迷が始まります。大手との決定的な競争力不足です。また、大手GMSは流通再編の流れの中、問屋を介せずメーカーと直接取引を開始しました。そこで当社はターゲットをそれ以前より進めていた、ホームセンター、ドラッグストア等に絞り、拡販を続けました。しかし、そこにも大きな問題がありました。メーカー商品、つまり卸ルートの商品ではいつも何社かの相見積もり、十分な利益が出ません。そこで開発したのが自社ブランド、『K・B. STYLE』でした。ブランドといっても手頃な3,000円以下の商品のデザインを新たに起こし、従来のセット販売ではなく単品・単サイズフォローするというもので、人手不足のホームセンター等の売場をメンテするにはピッタリだったようで、今では当社のメイン商材となっています。今後も『“あっ!! K・B. STYLE”これでもいい』をモットーに拡販を続けます。

EC事業 シューズショップ「やまう」

約20年前よりネット通販を始めました。名称はシューズショップ「やまう」。やまうとは当社の屋号から名付けました。当初は客数が少ない上に、それを見た専門店の方からのクレームも多く苦労しましたが、今や誰もが認めるEC事業は、楽天・ヤフーショップでは靴・履物部門ベスト10に入る所まで順調に成長を続けて参りました。しかしここに至るまでの競争激化の中、より一層の努力が必要なことは言うまでもありません。ターゲットをファミリー層に絞り、家族みんなの為のシューズショップ「やまう」を目指します。

最後に、当社は従来の卸売部門、そして小売部門(通販)の2本柱で、業界屈指の靴・履物総合商社を目指します。



設立当時の銘板



社祖・牛松の葬儀(昭和11年)

since 1903